



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大滝 伸明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経本部長兼経理部長 (氏名) 太田 勝男

TEL 03-5733-8404

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	45,281	△19.9	1,342	14.0	1,239	△1.4	964	△3.8
27年3月期第1四半期	56,532	124.8	1,177	117.6	1,256	112.3	1,002	141.4

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 594百万円 (△21.4%) 27年3月期第1四半期 756百万円 (△39.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	111.33	—
27年3月期第1四半期	115.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	87,561	21,312	24.3	2,450.47
27年3月期	107,949	20,864	19.3	2,401.57

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 21,236百万円 27年3月期 20,812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,000	△11.2	2,100	△4.0	1,900	△16.7	1,500	—	173.08
通期	210,000	△10.7	4,200	△7.7	3,900	△16.2	3,100	—	357.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	9,086,755 株	27年3月期	9,086,755 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	420,467 株	27年3月期	420,447 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	8,666,301 株	27年3月期1Q	8,666,308 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期のわが国経済の状況は、所得増加を背景とした個人消費や円安を背景とした設備投資による内需が比較的好調に推移しましたが、これまで堅調であった中国市場に若干の翳りが見える等、海外市場の動向には不透明感が出てきています。

こうした状況下、当社グループの属する電子部品業界では、これまで好調であった海外市場を中心としたスマートフォンやタブレット及びその関連部品が伸び悩みましたが、海外ビジネスのウェイトが大きい状況に大きな変化はありませんでした。

当社グループにおいては、日系顧客の海外生産シフトを含めた海外直接取引の拡大並びに海外顧客との新規ビジネス開拓に取り組み、事業規模の維持拡大に努めましたが、スマートフォン市場の価格競争や製品勢力図の急速な変化等の影響により、売上高は452億81百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

また、各品目別の概況は次のとおりであります。

- | | |
|------------|---|
| (液晶デバイス) | 日本及び海外市場における大型液晶の販売が引き続き好調に推移したものの、海外市場における中小型液晶の販売が低迷したことにより、売上高は221億72百万円（前年同期比43.1%減）となりました。 |
| (半導体・集積回路) | 海外市場におけるスマートフォン（ハイエンドモデル用）向けドライバーICの販売が大幅に拡大し、売上高は57億71百万円（前年同期比46.6%増）となりました。 |
| (電子部品・その他) | 国内市場での電子デバイス販売が低迷したものの、海外市場における液晶モジュール用デバイス販売が増加したことにより、売上高は173億37百万円（前年同期比27.1%増）となりました。 |

利益面では、売上原価428億30百万円を控除した売上総利益は24億51百万円（前年同期比13.4%増）となり、人件費5億73百万円を中心とする販売費及び一般管理費は11億8百万円であり、結果営業利益は13億42百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

営業外収益及び費用では受取配当金20百万円、負ののれん償却額15百万円、支払利息1億9百万円、為替差損27百万円等を計上した結果、経常利益段階では12億39百万円（前年同期比1.4%減）の利益となっております。

特別利益及び損失計上後の税金等調整前四半期純利益は12億39百万円となり、税金費用等を控除して当第1四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は9億64百万円（前年同期比3.8%減）となっております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本では、日本及び海外市場における大型液晶の販売を中心に、売上高は75億59百万円（前年同期比80.2%増）となりました。一方、アジアにおいては海外子会社による中小型液晶の販売が低迷し、売上高は377億22百万円（前年同期比27.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の連結総資産は、875億61百万円（前連結会計年度末比203億88百万円、18.9%の減少）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金401億30百万円を中心とする流動資産が780億82百万円で、総資産の89.2%を占め、固定資産94億78百万円が残りの10.8%を占めています。

一方、負債合計662億49百万円（前連結会計年度末比208億35百万円、23.9%の減少）のうちでは支払手形及び買掛金108億48百万円、短期借入金227億22百万円、1年内返済予定の長期借入金31億34百万円、長期借入金113億14百万円がその主なものとなっております。

純資産の部では、純資産合計は213億12百万円、前連結会計年度末比4億47百万円、2.1%の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,260	10,696
受取手形及び売掛金	45,785	40,130
商品及び製品	37,758	26,541
その他	1,560	756
貸倒引当金	△42	△43
流動資産合計	98,322	78,082
固定資産		
有形固定資産	2,203	2,193
無形固定資産	46	37
投資その他の資産		
破産更生債権等	15,635	15,586
その他	7,408	7,279
貸倒引当金	△15,667	△15,618
投資その他の資産合計	7,377	7,247
固定資産合計	9,627	9,478
資産合計	107,949	87,561
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,422	10,848
短期借入金	44,101	22,722
1年内返済予定の長期借入金	3,076	3,134
未払法人税等	247	252
賞与引当金	138	86
役員賞与引当金	-	12
その他	783	15,946
流動負債合計	72,768	53,003
固定負債		
長期借入金	12,305	11,314
退職給付に係る負債	215	203
資産除去債務	6	6
負ののれん	125	109
その他	1,662	1,611
固定負債合計	14,315	13,245
負債合計	87,084	66,249

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	12,266	13,084
自己株式	△571	△571
株主資本合計	17,908	18,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,679	2,648
繰延ヘッジ損益	△5	△41
為替換算調整勘定	192	△132
退職給付に係る調整累計額	36	36
その他の包括利益累計額合計	2,904	2,510
非支配株主持分	52	75
純資産合計	20,864	21,312
負債純資産合計	107,949	87,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	56,532	45,281
売上原価	54,371	42,830
売上総利益	2,160	2,451
販売費及び一般管理費	982	1,108
営業利益	1,177	1,342
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	18	20
負ののれん償却額	15	15
為替差益	50	-
その他	11	0
営業外収益合計	96	38
営業外費用		
支払利息	14	109
為替差損	-	27
その他	3	4
営業外費用合計	17	141
経常利益	1,256	1,239
特別損失		
固定資産除却損	0	-
固定資産売却損	-	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,256	1,239
法人税、住民税及び事業税	173	178
法人税等調整額	75	72
法人税等合計	249	251
四半期純利益	1,007	988
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	23
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,002	964

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	1,007	988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74	△31
繰延ヘッジ損益	0	△36
為替換算調整勘定	△177	△324
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	△250	△393
四半期包括利益	756	594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	752	571
非支配株主に係る四半期包括利益	3	23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,194	52,337	56,532	-	56,532
セグメント間の内部売上高又は振替高	363	265	628	△628	-
計	4,557	52,602	57,160	△628	56,532
セグメント利益	44	1,144	1,188	△10	1,177

(注)1 セグメント利益の調整額△10百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,559	37,722	45,281	-	45,281
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,096	183	1,280	△1,280	-
計	8,655	37,906	46,561	△1,280	45,281
セグメント利益	75	1,418	1,493	△150	1,342

(注)1 セグメント利益の調整額△150百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。